

令和8年度 法人本部事業計画（概要）

【事業所目標】

地域福祉の中心的な役割の担い手として、規律を守り透明性のある組織運営を行い、地域社会に信頼される存在になることを目指します。

【サービス提供計画】

1. 尚仁福祉会の総務・経理業務を行う「本部」機能の充実を図ります
2. 組織統治（ガバナンス）機能の強化
3. 人材確保・定着・教育について
 - ① 計画に基づいた採用と、適正な人員配置をします。
 - ② 現場と一体型の採用活動の実施。
 - ③ 広報活動の実施
 - ④ ハラスメント・メンタルヘルス対策の強化
 - ⑤ 組織力の向上
 - ⑥ 職員満足度調査
 - ⑦ 共通利用者満足度調査
 - ⑧ 法人内研究発表会の開催
 - ⑨ ポイント制を用いた面談制度の運用
4. 地域交流への取り組み

令和8年度 居住支援法人事業計画（概要）

【事業所目標】

日野郡区域を対象に居住支援の相談があった場合は、窓口として機能できるように行政および居住支援関係団体と連携できる体制を構築します。また、対象範囲を米子市まで拡大する体制を整備します。

【サービス提供計画】

1. 必須事業項目についての整備をします。
補助金： 【必須】入居前相談支援 570,000円
 【任意】入居中の居住支援の実施 190,000円
2. 居住支援について情報を収集し知見を深め、事業範囲拡大を検討します。
3. 申請についてのスケジュール（予定）
 - ①国土交通省（居住支援サポートセンター）提出
 - ②鳥取県生活環境部くらしの安心局住まいまちづくり課提出

令和8年度 教育・研修事業計画（概要）

I. 職員教育研修

1. 目的

外部講師の支援を受けながら、セルフキャリアドックを活用し、職員各人が役割や責任感をもって仕事に取り組めるようにしていきます。

2. 教育研修実施計画

(1) 日程と内容

実施月	研修及び会議	場所	時間
4月13日	面談実施者 おさらい研修	本部	13:00～15:00
5月28日	面談実施者 おさらい研修	本部	13:00～15:00
6月3日	キャリア研修 自己理解と他者受容	あやめ	13:00～14:20 14:40～16:00
7月9日	キャリア研修 自己理解と他者受容	江美の郷	13:00～14:20 14:40～16:00
8月6日	階層別研修	あやめ	13:00～15:00
9月3日	階層別研修	江美の郷	13:00～15:00
10月7日	キャリア研修 自己理解と目標設定	あやめ	13:00～14:20 14:40～16:00
11月13日	キャリア研修 自己理解と目標設定	江美の郷	13:00～14:20 14:40～16:00
12月2日	階層別研修	あやめ	13:00～15:00
1月13日	階層別研修	江美の郷	13:00～15:00
2月4日	キャリア研修 自己理解と目標設定	あやめ	13:00～14:20 14:40～16:00
3月8日	キャリア研修 自己理解と目標設定	江美の郷	13:00～14:20 14:40～16:00

※内容については、変更する場合があります。

II. 新入職員研修

1. 目的

- ① 自社についての理解を深めます。

- ②業務上の基礎知識を学びます。
- ③社会人としての自覚をもちます。

2. 研修実施日程

<新規学卒者対象>

	午前	午後
4月	入社式・辞令交付式	研修①
	研修②	研修③

- ①オリエンテーション・事業所の紹介
- ②接遇・電話応対・社会人としての心構え
- ③介護職員については、介護に関する知識や技術等、その他の職種については、配属先に依頼します。

<中途採用職員対象>

職種	オリエンテーション	専門知識	担当
介護助手	○	介護	各事業所
介護職員	○	介護	各事業所
相談員	○	介護・相談支援	各事業所
看護職員	○	看護	各事業所
機能訓練指導員	○	リハビリ	あやめ又は江美の郷
管理栄養士	○	献立作成等 栄養マネジメント	介護老人保健施設あやめ
栄養士	○	献立作成等	各事業所
事務職	○		各事業所
用務員	○	車の使い方	各事業所
支援員	○	障がい者支援	就労継続支援 B 型事業所

- ・オリエンテーションは、本部で行います。(接遇研修・行動規範について)
- ・専門知識については各事業所で行います。

Ⅲ. 研修について

1. 事業所別研修について

(高齢者福祉事業課・障がい福祉事業課共通)

基本は web 研修を活用し、研修を実施する。時間内で web 研修を実施することが望ましいですが、部署によっては実施することが難しいことも考えられるので、時間外で行う場合は責任者に事前に申し出をおこない、時間外の申請を行います。ただし、実施月以外でまとめて実施、提出は認めないこととします。また、web 研修で実施した場合は確認テストを行い、各事業所または部署で保管をします。

Ⅳ. 外国人介護人材への教育と支援

1. 技能実習生について

技能実習制度で技能等を日本で学び、母国の経済発展を担う人材となることが期待されています。

【目的】

介護業務を通して、母国に移転する介護技術及び技能実習の各年次における到達目標を理解することを目的としています。技能実習制度の中で定められている、必須業務・関連業務・周辺業務、安全衛生業務について理解を行います。

【受け入れにあたっての環境整備】

「技能実習責任者」「技能実習指導員」「生活指導員」の講習受講後の有効期間は 3 年です。更新の対象となる者、新規で受講する者を整理し、計画的に進めていきます。

2. 特定技能外国人材について

深刻な人手不足が続く介護を含む 16 分野において、即戦力となる外国人材を受け入れるために 2019 年 4 月に創設された在留資格です。法人内では、技能実習生から在留資格を切替えた人材が 1 名在籍しています。受入れ体制や指導方法については、技能実習生と同様に実施します。

3. 外国人材支援に係る外部委託先との連携

外部委託先と連携し下記の項目について実施します。

- ・毎月 1 回、日本語勉強会を実施します。
- ・3 ヶ月に 1 回程度、レクリエーションなどを通して、日本文化を学ぶ機会を提供します。
- ・入職後 1 年以内に、認知症基礎研修を受講します。

令和8年度 給食部門事業計画（概要）

【部門目標】

利用者様の健康状態を把握し、個人に合わせた食事内容を提供することを行います。「食べること」は生きることの原点であり高齢者の楽しみのひとつです。そのために、「食」への関心が継続でき、また、バランスのとれた季節感のある美味しく安全な食事を提供できるよう創意工夫をしていきます。

【サービス提供計画】（拠点独自の取り組みは各事業所の事業計画に示す）

1. 適正な栄養管理の推進
2. 食事サービスの充実
3. 衛生管理の徹底、安全な食事の提供
4. 委員会、会議の実施、多職種との連携

【地域交流計画】

地域への貢献と交流

【職員教育計画】

人材育成への取組

【年間行事食計画】

4月	桜のちらし寿司	10月	ハロウィン（南瓜ムース）
5月	こどもの日（鯉のぼりオムライス）	11月	
6月	父の日	12月	クリスマス（クリスマスメニュー）
7月	七夕（七夕そうめん）	1月	正月（おせち料理、弁当）
8月	お盆（精進炊き合わせ）	2月	節分（巻き寿司、いなり寿司）
9月	敬老の日（刺身、紅白饅頭）	3月	ひな祭り（三色ひし形寿司）

令和8年度 リハビリテーション部門事業計画（概要）

【部門目標】

リハビリテーション部門（以下、リハビリ部門）は「未来を見据え、活気ある生活を目指す」を理念に掲げ、利用者一人ひとりに寄り添い、根拠に基づいたアプローチとリハビリテーションの質の向上を図るとともに、多職種との密接な連携を通じて生活機能の最大化を目指し、さらには施設内にとどまらず地域社会との多様な接点を持つことで、誰もが住み慣れた場所で自分らしく活気に満ちた生活を送り続けられるよう取り組んでいきます。

【サービス提供計画】

1. 専門的知識に基づいた多角的な視点による目標設定を行う
2. 心身機能への介入と環境調整の統合的アプローチ
3. 専門職の役割を活かした多職種連携
4. リハビリ部会を通じた施設間連携

【地域交流計画】

1. 臨床実習生の受け入れによる教育的環境の構築と選ばれる職場作りの推進
2. 地域連携研修会への参加と関係構築

【職員教育計画】

1. 学会発表の推進と症例検討会の活用による専門性の向上
2. 専門職としての知識・技術の標準化と、自己研鑽を支える体制の構築

4月	新年度ビジョン会議	10月	症例検討会（または予演会）
5月	症例検討会・研修会など	11月	症例検討会・研修会など
6月	症例検討会・研修会など	12月	症例検討会・研修会など
7月	症例検討会・研修会など	1月	症例検討会・研修会など
8月	半期レフ・セッション	2月	症例検討会・研修会など
9月	症例検討会（または予演会）	3月	半期レフ・セッション

令和8年度 特別養護老人ホーム江美の郷事業計画（概要）

【事業所目標】

ご利用者が健康で安心、安全な生活が送れるよう支援を行うとともに、ご利用者を支える職員も心身共に不安なく働ける職場を目指し、支援を行います。

【サービス提供計画】

1. 特養稼働率97%、短期入所稼働率75%を目指します。
2. 安心、安全な生活のための健康管理
3. 接遇への取り組み
4. 人材育成
5. 入院等を伴う重大事故の発生0件を目指します
6. マニュアルの見直し
7. 食事内容の充実

【地域交流計画】

1. 保育園運動会の観覧（5月）
2. 家族会の開催（6月）
3. 十七夜参加（8月）
4. 秋祭り（9月）

【職員教育計画】

1. 資格取得の推進と研修の実施

【行事計画】

4月	花見	10月	運動会
5月	鯉のぼり見学、花回廊	11月	音楽会
6月	花回廊	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	新年会
8月	夏祭り	2月	節分
9月	敬老会	3月	雛祭り

令和8年度 グループホーム江美の郷事業計画（概要）

【事業所目標】

認知症の利用者様とそこご家族を、住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられるよう、地域の方々と各関係機関と一緒にチームとして支えます。

本人や家族のニーズに対応して、既存のサービスに捉われない柔軟な支援が出来る暖かい事業所を目指します。

職員一人ひとりが、高齢者福祉のプロとしての意識を高め、専門的・個別的なサービスの提供に努めます。

【サービス提供計画】

1. 全国平均稼働率96%以上を目指し安定した運営をします。
2. 安心、安全な生活を実現するためご利用者様の健康管理に努めます。
3. ご家族やご友人、ボランティアの積極的な交流による行事の開催を目指し、地域への社会参加を促します。レクリエーションの年間計画に沿って、生活が豊かになるよう幅広いレクリエーション内容を提供します。
4. 定期的な運営推進会議を開催し、認知症の利用者様が地域で暮らすための取り組みを行う協働者として良好な関係作り、活発な地域資源の活用方法の検討を行います。
5. 事故0件を目指し、ご利用者様の安全を守ります。
6. 各種マニュアルや手順書を再整理します。

【地域交流計画】

1. 家族交流会の開催
2. ながら見守り隊の継続
3. こども保育園との交流
4. 十七夜
5. 夕涼み会

【職員教育計画】

1. 職員全体が高齢者福祉職員として自覚を持ってサービス提供が出来るように職員の教育・育成を図り、職員の資質向上を目指します。
2. 認知症専門ケア加算要件の研修会へ1名以上参加します。
3. 介護支援専門員に1名以上合格します。

【行事計画】

4月	花見 外出支援 変わり湯	10月	運動会 お月見 変わり湯
5月	藤の花見学 鯉のぼり見学 母の日会 変わり湯	11月	紅葉ドライブ 江府町文化祭見学 変わり湯
6月	菖蒲湯 花回廊外出支援	12月	忘年会 クリスマス会 変わり湯
7月	七夕飾り 夕涼み会 変わり湯	1月	新年会 初詣 初釜 変わり湯
8月	江尾十七夜 変わり湯	2月	節分 バレンタイン 変わり湯
9月	敬老会 変わり湯 江府町文化祭作品作り	3月	雛祭り 変わり湯

令和8年度 デイサービスセンター江美の郷事業計画（概要）

【事業所目標】

私たちは、感謝の心を培い、皆様に役立つことを常に心がけ、信頼される存在であり続けます。介護の仕事に誇りを持ち、知識と技術を習得し、創造力のある仕事を展開します。ご家族様、関係機関との連携を図り、お客様の願望やニーズを受け止め、困った人の役に立つ、困った時に選ばれるサービスを行います。

（行動理念）

1. 会う人全てに笑顔で明るく元気な挨拶をします。
2. 必要とされるサービス、希望に添えるサービスを提供します。
3. 私たちは、同僚の個性を尊重し合い、共に成長します。

【サービス提供計画】

1. 一日利用数平均 23 人を目標にし、稼働率 75%を目指します。
2. 季節の変化を感じて頂ける行事の企画や季節の飾りつけ、作品作りをお客様と一緒に作り上げ、達成感や通所への外出意欲向上を目指します。レクリエーションの年間計画に沿って、生活行為向上を目指す為の幅広いレクリエーション内容を提供します。
3. 事故報告 0 件を目指します。
4. 毎月ケア会議を開催し、通所介護計画書を基に現行しているサービスについて、適切か検討し、よりよいサービスの提供を行います。
5. 研究発表に参加します。

【地域交流】

近隣の保育園、小中学校、高校生等の交流を促進し、地域社会との繋がりを深めていく。

- ・江府町文化祭の参加
- ・ひな祭りコレクションにて江尾街中散歩
- ・道の駅への買い物
- ・こどもの国保育園との交流
- ・奥大山江府学園との交流
- ・日野高校との交流

【職員教育計画】

1. 職員全体が高齢者福祉職員としての責務を認識し、自覚を持ってサービス提供が出来るよう職員の教育・育成を図り、職員の資質により提供サービスに格差が生じないように各種マニュアルを随時見直し、職員の資質向上を図ります。

【資格取得】

該当者無し

令和8年度 まめトレ事業計画（概要）

【事業所目標】

健康寿命を延ばすことを目的に、運動機能の向上、外出意欲向上を図り社会参加を促し、お客様が慣れた地域で変わらずに生活が長く続けられるよう支援します。

加齢に伴う下肢や体幹の筋力低下予防、バランス機能の向上、生活動作等に着眼したコーディネーショントレーニングの提供で、転倒、骨折の予防に繋がります。

また、近年では認知症高齢者が増加しているため、知的活動や座学を取り入れ、認知症予防にも取り組み、認知機能の低下防止や認知症発症の防止に繋がります。

関係機関や多職種と連携を取ることでお客様の変化の報告、重度化を防ぐことで介護予防に繋がります。

【サービス提供計画】

1. 一般高齢者継続利用実人数 15 名、事業対象利用者数 10 名を目指します。
2. 月替わりのコーディネーショントレーニングの提供を行うことで、楽しく運動ができる環境を提供します。全身運動だけでなく、指先を使う内容を実施することで、手指巧緻性と集中力を維持し高めるための支援を行います。
3. お客様同士や職員との交流の場を提供します。また、地域でのイベントの参加や外出を行い、外出意欲向上、社会参加を促します。
4. 作品作りの機会を作る事で趣味活動を広げ、生活を豊かにする支援や、認知機能に対しての知的活動を取り入れ、認知症予防を行います。また、高齢者の方が自宅で安心して生活が継続できるよう、生活行為向上が出来る関わりを支援します。

【地域交流計画】

高校生等の交流を積極的に受け入れ、季節を楽しむ企画や地域の催しへ参加することで地域社会との繋がりを深めます。

【職員教育計画】

職員全体が高齢者福祉職員としての責務を認識し、自覚を持ってサービス提供します。

【行事計画】

4月	外出（桜の花見）	10月	江府町文化祭作品作成
5月	まめトレ運動会	11月	外出（紅葉見学） 江府町文化祭作品出展・見学
6月	外出	12月	クリスマス会
7月	七夕祭	1月	新年会
8月	体力測定 認知機能評価	2月	体力測定 認知機能評価
9月	江府町文化祭作品作成	3月	春の企画

令和 8 年度 訪問介護事業所江美の郷事業計画（概要）

【事業所目標】

ご利用者をはじめ、ご家族・関係機関・地域との繋がりを大切にし、ひとりひとりの暮らしに寄り添います

そして、住み慣れた場所で安心して暮らし続けられるよう、個々の能力に応じて支援すると共に、信頼され選ばれる職場を目指します

【サービス提供計画】

1. 介護福祉士を中心とした職員で、特定事業所加算Ⅰの取得を継続します
2. 営業時間を6時～20時とし、緊急時と夜朝加算の算定、年中無休の提供と、江府町を中心としたエリアで日野町根雨周辺への関りは継続、ニーズの幅を広げます
3. 職員・訪問介護事業所への評価を実施し、ご利用者満足度の100%を目指します
4. ICT機器を有効に使用し、業務の効率化を図ります

【加算の取得】

- ・特定事業所加算Ⅰ …20%
- ・特別地域加算 …15%
- ・処遇改善加算Ⅰ …24.5%
- ・福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ …41.7%

（居宅サービスの特別地域加算は介護保険と異なり、ご利用者の住まいの地域によって算定される…江尾地区以外、15%）

【地域交流計画】

地域住民および関係機関との交流・連携を図り、ご利用者が地域の一員として安心して生活できる環境づくりに努めます

また、災害時等においても、BCPに基づき連携体制を活用し、地域における介護機能の維持に寄与します

【職員教育計画】

接遇マナー及び、職員の技術・質の向上を図ります

令和8年度 居宅介護支援プラントオフィス事業計画（概要）

【事業所目標】

ご利用者様が可能な限り自宅で「自立」を目指しながら、大切なご家族様とできるだけ長く一緒に暮らしていただけるように支援を致します。また日常の介護にあたるご家族様への負担やストレス軽減ができるように支援をしていきます。ケアマネージャーは自己研鑽を通して、専門的知識及び技術の向上を行い、ご利用者様にとってより良いケアマネジメントを提供し、安全・安心した生活ができるよう支援していきます。そして、この事業が存続していただけるよう職員の業務負担の軽減、効率化を目指していきます。

【サービス提供計画】

1. 新規利用者に対して関係機関と連携して、スムーズな介護サービスにつなげます。
2. 特定事業所加算(A)算定を維持します。
3. 算定可能な加算を継続算定します。

【地域交流計画】

- 1, 江府町民生児童委員会への参加をします。

【職員教育計画】

1. 内部（WEB）研修へ積極的に参加します。
2. 介護支援専門員実務研修の実習受け入れをします。

令和8年度 介護老人保健施設あやめ事業計画（概要）

【事業所目標】

利用者様の尊厳を守り安全・安心な環境を提供し、利用者様が「自分らしく暮らすこと」を支援します。そのために、職員一人一人が福祉に携わる職員としての専門性を追求し、プロフェッショナルとして、よりよいサービスの提供に努めます。

【サービス提供計画】

1. 入所稼働率90%/年間の達成と安定化
2. 在宅復帰への支援強化と連携
3. 健康管理とリハビリテーションの充実
4. より良いサービスを提供するための生産性向上への取組
5. 食事提供における満足度向上への取組

【地域交流計画】

1. 地域への貢献と交流

【職員教育計画】

1. 技能実習生等の外国人人材への教育及び育成
2. 人材育成への取組
3. 資格取得の推進

【行事計画】

行事や飾り付けを通じて、季節の移り変わりを感じて過ごしていただきます。

4月	さくら祭り	10月	運動会、ハロウィン
5月	こいのぼり	11月	ユニットごとのレクリエーション
6月	ユニットごとのレクリエーション	12月	クリスマス
7月	七夕	1月	正月
8月	ユニットごとのレクリエーション	2月	節分
9月	敬老会	3月	雛祭り

令和8年度 相談支援事業所江美の郷事業計画（概要）

【事業所目標】

利用者個々の人格を尊重し、様々なニーズに沿った個別のアセスメントを行い、サービス提供事業所と連携しながら住み慣れた地域での生活を支援します。

【サービス提供計画】

1. 日野町・江府町の委託相談支援事業所として地域づくりを推進します。
2. 計画相談支援・障害児相談支援
 - ・アセスメントに基づく生活ニーズの把握、サービス等利用計画の作成を行い、障害福祉サービス等の利用を促進します。
 - ・機能強化加算Ⅲを維持できるよう、人員配置等の要件および加算算定に必要な研修の受講をします。
 - ・ケース検討（週1回）を継続し、ご利用者、ご家族の意思を尊重し、ニーズに沿った支援ができるよう資質向上に努めます。
 - ・R4年度主任相談支援専門員養成研修受講。地域の相談支援の中核的な役割を担うとともに（主任相談支援専門員配置加算300単位の要件）、研修講師およびファシリテーターも必要に応じて受けていきます。
3. Re:START支援事業
 - ・江府町 Re:START 支援事業を受託し、行政と共に支援します。
4. 生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）
 - ・支援対象者への関係機関との連携による迅速な支援を行います。
5. サービス品質向上のためのセルフチェックの実施
6. 研究発表への取組

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加し、スキルアップを図ります。
2. 相談支援専門員資格要件等の研修への参加を行います。
3. 地域との連携強化および資質向上のための会議、研修への参加を行います。

令和8年度 就労継続支援B型事業所江美の郷事業計画（概要）

【事業所目標】

利用者個々の人格を尊重し、様々なニーズに沿った個別の支援を行い、継続して、住み慣れた地域での就労の場を提供することと、ご利用者が楽しく「通いたい」と思ってもらえる事業所作りを目指します。

【サービス提供計画】

1. 平均利用者数10名を達成し、安定的な運営を図ります。
2. 障がい特性を理解し、特性に合った対応と環境整備を行います。
3. 工賃向上に向けた取り組み
 - ・平均工賃32,500円を目指します。（鳥取県平均工賃約31,913円）
4. サービス品質向上のためのセルフチェックの実施
5. 各種マニュアルや手順書を整理します。
6. 研究発表への参加

【地域交流計画】

B型事業所の認知度を上げることと、町民との交流を図ることを目的とし、町内で開催されるイベントへ参加します。

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加します。

【行事計画】

4月		10月	
5月	外出	11月	
6月		12月	クリスマス会
7月		1月	初詣
8月	カレー作り、カラオケ	2月	お菓子作り
9月	外出	3月	